

記入見本

2017年度「元気シニア応援団体に対する活動」助成申請書

★ 枠の大きさは変更せず、全てこの用紙の枠内にご記入ください。「別紙参照」との記入は不可です。

★ 黒インクか黒ボールペンによる楷書、あるいはデータ入力後黒字印字でご記入ください。

★ ご記入いただいた個人情報、当会の「元気シニア応援団体に対する助成活動」及び社会貢献活動に関するご連絡以外の目的には利用いたしません。

1. 申込者

| | | | | |
|----------------------------------|--|--|-----------|----|
| | | 申請月日 | 2017年 月 日 | |
| (フリガナ) 団体・グループ名 | | URL | | |
| 団体分類 | 1. 任意団体 2. 特定非営利活動法人 3. 一般社団・財団法人 4. その他() | | | |
| 所在地 | (〒 団体の事務所または、活動の拠点となっている場所の住所をご記入ください。 ご住所は、都道府県からビル名や団体事務所名等まで正確にご記入ください。) | | | |
| (フリガナ) 代表者氏名 | 印 | 年齢 | 歳 | 職業 |
| | 電話 | E-mail | | |
| (フリガナ) 連絡責任者氏名 | ご記入内容に関して、当会からの照会にご回答いただける方のお名前の連絡先をご記入ください。 | | | |
| 連絡先 | (〒 極力代表者の方と別の方のお名前の連絡先をご記入ください。) | | | |
| ① 事務所 ② 自宅 ③ 勤務先 ④ 携帯電話 | 電話 | E-mail | | |
| | FAX | ①～④のうち、いずれかに○をつけてください。 | | |

2. 団体・グループの概要

| | | | | |
|-------------------------|---|------|---|------|
| 設立経緯 | 設立年月:西暦 年 月 団体・グループを立ち上げ、実際に地域で活動を始めた年月と、団体を設立された当時の背景・経緯等につき簡潔にご記入ください。 | | | |
| 日常の主な活動内容 ※簡条書きで簡潔に | 活動名・活動内容・活動頻度などを簡条書きでご記入ください。 | | | 参加者数 |
| 主な活動場所 | 「参加者数」 …高齢者の参加者数をご記入ください。 「支援者数」 …活動の企画・運営者など、支援する役割を果たした自団体の人員数をご記入ください。 | | | 支援者数 |
| 2017年度の 予算状況 (概要) | 収入(項目) | 金額 | 支出(項目) | 金額 |
| | 年会費 円× 名 | 円 | | 円 |
| | 助成金 | | 団体全体の収入・支出の概要をご記入ください。 項目数が多く、入りきらない場合は、類似した内容をまとめ、行数に収まるようにしてください。 | 円 |
| | 寄付金 | | | 円 |
| | 行政等からの業務委託による収入 | 円 | | |
| | その他() | 円 | | 円 |
| | 合計 | 円 | 合計 | 円 |
| 直近に受けた 助成金 | 助成元団体名 | 助成年月 | 助成対象内容 | 助成金額 |
| | | | | 円 |
| | | | | 円 |

| | | | |
|-----------|------|-----|------|
| 生命保険協会使用欄 | 受付番号 | 受付日 | 管理番号 |
| | | 月 日 | |

3. 助成を申請する活動

該当するいずれかの番号に○印をつけてください。

1. 新規取組み: 団体として新たに始める活動
2. 従来活動の発展: 従来から継続している活動に何らかの要素を加えて発展させて行う活動
※「活動内容」の発展要素部分には、下線を引いてください。
3. 従来活動の継続: 従来から継続している活動をそのまま実施する場合

| | |
|-----------------------------|---|
| 活動名称 | |
| 活動区分 ※いずれかに○ | |
| 活動分野 ※記入例を参考に当てはまるもの全てに○ | <p>1. 身体向上活動 2. 自立支援活動 3. 生きがいづくり活動 4. 交流活動 5. 情報提供活動 6. 支援者養成活動 7. その他()</p> <p>募集要項の1ページ、「3. 助成対象となる活動」の「◆対象となる活動の具体例」を参考に当てはまるもの全て選択してください。</p> |
| 助成を必要とする財政的な理由 | (例)新規取組みを実施するにあたり、現在の会費(年間 5,000 円)では必要な備品の購入が困難であるため。また、行政からの委託事業費は用途が限定されており、物品購入等はできない。 |
| 活動の目的・必要性 | (例)有志で開始した、交流サロン「花の会」では、地域の高齢者の交流の場・生きがいづくりの場として運営してきた。健康づくりの場を提供するため、同会のメンバーに加え新規参加者を募り、新たに健康体操教室を実施する。健康体操教室を実施することで、体操や運動に興味のある新規メンバーの取り込みに繋がり、地域住民の更なる活性化が見込まれる。 |
| 活動の対象者 | (例)現メンバーを含む、地域に住む高齢者・独居高齢者等 |
| 活動内容 | <p>○本助成活動に応募する活動についてのみご記入ください。</p> <p>○スケジュール・実施方法・内容・回数・想定参加者数・開催場所等を箇条書きで簡潔にご記入ください。</p> <p>(例) 毎月第1・3金曜日、10:00～12:00 年間24回 <u>○○地区公民館にて講師を招き健康体操教室を実施</u> その後、希望者は今まで実施していた交流サロン「花の会」にてサロン活動を実施。</p> |
| 活動により期待される効果 | <p>(例)運動の機会を提供することで、地域高齢者の健康増進を図るとともに、交流を深め孤立化を防ぐ。また、今まで実施していた交流サロンと連動させることで、仲間づくり・生きがいづくりの場にもなると考える。</p> <p>専門の講師を招くことで正しい知識を身につけ、怪我を防ぐことができる。</p> |
| 財政的な今後の展望 | (例)交流サロンに加え健康体操教室を実施することで、新たなメンバーの獲得・会費の増収を目指す。また、助成金で必要物品等を購入し活動内容を充実させ、参加者を募集することで、会員増・会費増収に繋げる。 |

4. 助成申請活動に直接必要な経費(助成対象となる経費)

| 助成申請経費 | | 金額(円) |
|-------------------|--|------------------|
| 助成申請経費合計金額 | | 120,000 円 |
| 経費内訳 | 費目・単価・数量・回数など | 上記金額内訳(円) |
| 謝礼費 | 健康体操講師謝礼 1回 5,000 円 × 12回 = 60,000 円 | 60,000 円 |
| 会場費 | 公民館利用料 1回 500 円 × 12 回 = 6,000 円 | 6,000 円 |
| 旅費交通費 | ボランティア交通費 | 5,000 円 |
| 印刷製本費 | 地域住民への会員募集チラシ印刷費 単価 10 円 × 2,000 枚 = 20,000 円 参加者への活動案内チラシ印刷費 単価 10 円 × 2,000 枚 = 20,000 円 | 40,000 円 |
| 郵便料金 | 参加者への活動案内チラシ郵送代 80 円 × 20 名 × 6 回 = 9,600 円 | 9,600 円 |
| 保険料 | | |
| 物品購入費 | スピーカー(健康体操教室で利用) 5,000 円 ゴムバンド(健康体操教室で利用) 500 円 × 20 名分 = 10,000 円 | 15,000 円 |
| その他 | <p>助成上限額は12万円です。12万円を上回る金額を記入された場合でも、助成上限額は変わりません。</p> <p>また、12万円を下回る金額の場合は、記入した助成希望合計金額が上限額となります。</p> <p>※「費用の合理性」が選考基準の一つになっております。また、助成額についても、本欄記入の内容に基づき選考審査会で審査しますので、助成申請書の「活動内容」に対応した経費内容とし、正確かつ明確にご記入ください。</p> <p>※助成の可否および減額も含めた取扱いについては選考審査会にて審査するものとします(一部助成対象とならない場合もありますので、あらかじめご了承ください)。</p> | |

5. 日常の活動状況

| | |
|--------------|--|
| 活動状況のコメント | <p>必ず行政(高齢者・健康・地域福祉支援部署、教育委員会、公民館、図書館、公立学校など)、社会福祉協議会、ボランティアセンター、NPO支援センター等の公的機関に所属し、貴団体の日頃の活動状況をよく知る方(ただし、自団体構成員は除く)から、コメントをいただください(自筆の必要なし)。公的機関所属の方以外(NPO法人・社団法人・一般企業等)のコメントの場合、選考の対象外となる場合があります。</p> |
| ご所属／お名前／ご連絡先 | <p>なお、審査期間中、当会から活動状況についてご照会する場合があります。お電話番号は昼間連絡が取りやすい番号をご記入ください。</p> <p>お名前() お電話番号()</p> |

6. その他

当会助成金活動を知ったきっかけを○で囲んでください。また、その具体的な名称を()にご記入ください。

| | | | |
|---------------------------------------|------------------------------|---------------|----------|
| 今回の申請に係る 情報の入手先 | 1. 社協(ボランティアセンター)(名称: _____) | | |
| | 2. NPO支援センター(名称: _____) | | |
| 2017年度の 他団体への 助成応募 (結果待ちを含む) | 応募先団体名 | 自団体の応募内容(活動名) | 決定(応募)金額 |
| | | | 円 |
| | | | 円 |
| | | | 円 |

7. 必須添付書類(イ)～(ニ)の書類と本申請書の副本(コピー)1部を必ず添付)

- 本申請書の正本1部・副本(コピー)1部
 - イ) 会則または規約
 - ロ) 2016年度の事業報告書及び決算報告書
 - ハ) 2017年度の事業計画書及び収支予算書
- ニ) 団体等の日頃の活動状況が分かる資料 (添付資料名を下欄に記載)

(_____)